



さとぶん通信

(株)北海道新聞 佐藤販売所
 札幌市西区八軒五条西 1-1-4
 フリーダイヤル 0120-615-701
 TEL:611-5701 FAX:643-4347
 URL:<http://www.doshin-sato.jp/>
 facebook:<https://www.facebook.com/doshinsato>

八軒小学校の開放図書館「にじ色図書館」

いつも北海道新聞をご愛読くださり誠にありがとうございます。足元に目をやると落ち葉も多くなり、木々もだんたんと色を染めはじめ、もうすっかり秋の気候になりましたね。今年こそは寒くなる前に紅葉狩りに行きたいなと思います。定山溪などの壮大な秋もいいですが、小さい秋を見つけに公園などをお散歩するのもいいですね。みなさんも短い秋を満喫しましょう。

今回は「読者の声カード」でお寄せいただいたご意見にもありました、小学校の開放図書館の紹介、第2弾。取材させていただいたのは八軒小学校（八軒4条西1丁目）の「にじ色図書館」。学校の1階にあり、開放日は月・水・木曜の13:00～16:00。蔵書数は約13,000冊。



司書さん2名とボランティアの方50名が交代で常駐していて、授業で絵本の読み聞かせもしているそうです。地域の方への貸し出しは名前・電話番号などを登録するとカードがもらえ、本を2週間、2冊まで借りることができます。学習発表会など学校行事の時にも開放しています。装飾も含めすごく明るい雰囲気、とても立ち寄りやすい印象を受けました。一般書も充実していて、市立図書館では貸出待ちの本もすぐ読めることも。なお、にじ色図書館は今年11月に開館15周年を迎えます。記念企画も計画中とのことでした。

司書さんへの取材では、「地域の方誰でも利用可能で、子どもが八軒小に通っていない方も大丈夫です。小さなお子様連れでもお気軽に借りに来てください。ボランティアの方も募集しています」とのことでした。また、開館日やイベント情報は回覧板や地区センターなどに置いてある広報誌「にじ色便り」にも記載されていますので、ぜひご覧ください。



↑ 広報誌「にじ色便り」。

→ にじ色図書館の風景。



→ 幼児向けの絵本も充実。

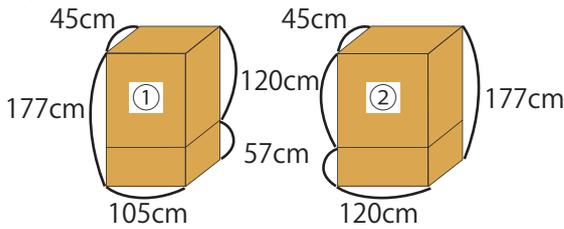


← 今大人気の本はコチラ。

まだ使えるもの、有効活用！ 八軒もったいないプロジェクト

品名：和筆筒

サイズ：



ご希望の方は当販売所までご連絡ください。持ち主様と仲介いたします。→ TEL:0120-615-701



八軒もったいないプロジェクト 常時募集中！

もう使わなくなったけど、まだまだ使えるもの。
捨てるのはもったいない！

そんな処分に困っているものの引き取り手、さとぶん通信で探してみませんか？

品物の写真と、サイズなどの詳細を販売所までお送りください。さとぶん通信で引き取り手の募集をいたします。もし見つかりましたら、お客様同士でお話合いできるよう、手配いたします。

八軒から少しでも「もったいないお化け」が減れば…という思いです。

※品物のお預かりはできませんので、ご了承ください。

詳細は販売所まで。→フリーダイヤル 0120-615-701

朝刊配達スタッフ募集中！

- ☆短時間で効率よく副収入！サイドビジネスに最適！！
- ☆一人でする作業なので接客が苦手でもOK！！
- ☆健康を気にしてる方にオススメ！！

初めての方大歓迎！
主婦・サラリーマン定年退職の方など幅広く活躍してます！！
一緒に楽しくお小遣い稼ぎしよう！



- ・内容 → 朝刊配達（週1日お休みあり）
- ・給与 → 3万5千円～4万5千円/月（月25日で計算）
給与は、配達区域によって違いがあります。（当販売所規定による）
- ・待遇 → 退職金制度・永年勤続表彰制度・労災保険制度
- ☆ 配達用自転車・カートの貸出あります。
- ☆ 初めての方にも丁寧に指導いたします。
- ☆ チラシが厚い時などは、中間地点に配送するなどの方法をとっています。

Doshin Sato

(株)北海道新聞佐藤販売所

〒063-0845 札幌市西区八軒五条西1丁目1-4

フリーダイヤル 0120-615-701

まずは気軽にお問い合わせ下さい！

漢字クイズ！
□に文字を入れて
二字熟語を完成
させよう！

部首クイズ！
完全に付く部首を
考えよう！

気 ② ↓
重 → □ → 地 利 → □ → 手

配 ↓
意 ↓

難しいかも!? ②

生	者	一	麥	東	令
京	比	十	疑	牙	妻

①

答えは次回もしくは
フェイスブックで！
お楽しみに！

部首 ①つちへん ②親
②りっしんべん

どうしん防犯情報 詐欺のキーワードにご注意ください。

札幌市内で、家族を騙る詐欺の予兆電話が多発していますのでご注意ください。犯人が言うキーワードの一例としては、『ケータイを水没などで壊した』、『首にしこりができた、のどが痛いなど体調不良である』、『異性関係の問題で不倫の示談金や中絶費用が必要である』、『カバンなど貴重品を紛失した』等になります。現金の受け渡し方法は、『指定口座への振り込み』、『自宅や駅などの場所を指定しての受け渡し』等が最近の手口です。また、一度被害に遭われた家に、「先日の被害を回復できます」などと偽の情報を流す電話の存在も確認されています。家族や偽の企業などを装った不審な電話があった際には、「一人で悩まない・一人で振り込まない」を守り、警察に通報して下さい。【何かあったら西警察署まで 011-666-0110】